

2021年10月28日

有機野菜の「バイオ・マルシェの宅配」、
産・消交流の収穫感謝祭「オーガニックライブ2021」をオンラインで開催

100%有機野菜の会員制宅配事業「バイオ・マルシェの宅配」を展開する株式会社バイオ・マーケット（大阪府豊中市 代表取締役社長：上野 正哉）は、11月13日（土）にオンライン配信にて「オーガニックライブ2021」を開催いたします。

オーガニックライブは、長年に渡りオーガニックに関わり続けてきたバイオ・マルシェが、生産者や製造者・消費者の皆様をつなぐ、年に一度の「産・消交流の収穫感謝祭」です。昨年に引き続き、今年もオンラインセミナーツール「Zoom」を使い、オンライン配信で開催します。畑の様子や生産方法のこだわりについて、産地からのライブ中継や動画でご紹介します。

当日は4つのプログラムを配信します。



①『蒼生舎 in 和歌山県有田郡』

平飼いたまごをお届けする蒼生舎。開放型鶏舎でいきいきと過ごす鶏たちの様子とともに、農場長の今村さんに平飼いについてご紹介いただきます。



②『木次乳業 in 島根県奥出雲』

島根県・奥出雲地域の木次乳業からは、牧場での牛たちの様子を動画でご紹介。パステライズ牛乳（低温殺菌）やチーズの美味しさの秘密に迫ります。



③『大中農友会・垣見農園 in 滋賀県近江八幡市』

滋賀県の大中農友会と垣見農園からはライブ配信。旬を迎える有機キャベツや有機ブロッコリーの畑を歩きながら、有機栽培のこだわりをご紹介します。



④『庄分酢 in 福岡県大川市』

バイオ・マルシェの有機酢を造る「庄分酢」の”蔵付き菌”が棲みつく蔵を見ながら、お酢造りの特徴や一般的な製法との違いについてご紹介。さらに、「有機のお酢の味比べ体験」も行い、種類ごとにおすすめの使い分けも教えていただけます。

なお、「バイオ・マルシェの宅配」は、京阪グループが推進する、“SDGsを実現するライフスタイル”を企画・提案する「BIOSTYLE PROJECT」の一環です。

有機野菜や加工品の販売／(株)バイオ・マーケット

該当するSDGs	
 	
BIOSTYLE PROJECT ガイドライン	該当する項目
① GOOD for Health	●
② GOOD for Minds	
③ GOOD for Locals	
④ GOOD for Social	
⑤ GOOD for Earth	●

SDGsを実現するライフスタイルを提案する
京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDGsの達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。

規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら <https://www.keihan-holdings.co.jp/business/biostyle/>

KEIHAN
 BIOSTYLE
 PROJECT

京阪グループのSDGs ビオスタイルプロジェクト

〈この件に関するお問い合わせ先〉

株式会社バイオ・マーケット 西日本宅配事業課 岩本 電話番号：06-6866-1456

ホームページURL <https://biomarche.jp/>

株式会社バイオ・マーケットは、有機農産物の小売・卸売事業で1983年の設立以来38年あまりの実績があり、有機農産物・有機加工食品の会員制宅配として国内最大規模の事業を展開し安心な食を提供するとともに、有機農業が持続発展する生産・流通システムの構築を推進しています。また、百貨店、量販店、専門店等への卸売販売を展開しています。